



(4)初めての献血で400ml献血することへの不安意識 (Q15)

Q15. 初めての献血で400ml献血をすることをどう思いますか。

【基数:対象者全員】		(N)	(%)		
			特に不安は感じない	不安	わからない
職業別	全 体	(5000)	57.2	26.4	16.4
	高校生	(181)	56.4	19.9	23.8
	大学生・専門学校生	(1453)	61.4	24.0	14.6
	会社員	(2152)	57.6	26.3	16.2
	公務員	(207)	67.6	19.3	13.0
	自営業	(106)	55.7	23.6	20.8
	専業主婦	(448)	43.3	39.1	17.6
	その他	(453)	52.1	28.7	19.2
性別	男性	(2556)	64.4	19.9	15.7
	女性	(2444)	49.8	33.2	17.0
地域別	北海道	(210)	58.6	24.8	16.7
	東北	(355)	58.3	29.0	12.7
	関東甲信越	(1825)	57.5	27.2	15.3
	東海北陸	(780)	52.8	28.3	18.8
	近畿	(816)	54.3	27.0	18.8
	中国・四国	(431)	61.3	22.3	16.5
	九州・沖縄	(583)	62.4	22.6	14.9



(1) 過去1年間の200ml献血回数 (Q16-1)

- 過去1年間で『200ml献血』をした経験のある人は46.1%とほぼ半数。
- 献血した回数では「1回」が27.4%と中心で、「2回」が10.8%で続く。なお、“2回以上”の複数回献血者は全体の2割弱(18.8%)となっている。
- 職業別で見ると、献血経験率は高校生が8割以上で圧倒的に高い。そのうちの大半が「1回」である。大学生・専門学校生がこれに続き、献血経験率は半数。やはり「1回」が中心。一方、公務員の献血経験者は1/3程度にとどまり、他層に比べて低い。
- 性別では、男性に比べて女性の献血経験率が上回る。(男性:40.3%<女性:52.2%)
- 地域別では、他地域に比べて九州・沖縄での献血経験率が低いのが目立つ。

- 17年度調査と比較すると、全体では献血経験率が40.5%→46.1%へ、約6ポイント上昇した。「1回」の献血者が前回に比べて増えている。
- 職業別にみると、公務員、自営業等を中心に「1回」中心ではあるが、総じて献血経験率がやや高まっている。しかし、高校生では唯一前回に比べて約9ポイント減となっている。
- 性別・地域別では、各層とも「1回」を中心に、総じて献血経験率がやや高まっている。

7. 献血回数について

【経験者編】



(1) 過去1年間の200ml献血回数 (Q16-1)

Q16. 過去1年間に何回献血しましたか。 (1) 200ml献血

【基数:対象者全員】			(%)				
			0回	1回	2回	3回	4回以上
全体	17年	(5000)	53.9	27.4	10.8	3.7	4.3
	17年	(5000)	59.5	22.3	8.7	4.9	4.6
高校生	17年	(87)	17.7	61.9	11.6	5.5	3.3
	17年	(87)	9.2	67.8	14.9	5.7	2.3
大学生・専門学校生	17年	(652)	49.8	31.7	12.3	4.3	3.3
	17年	(652)	54.0	28.4	8.6	4.3	4.8
会社員	17年	(2099)	55.9	25.0	10.2	4.3	4.6
	17年	(2099)	59.3	21.6	9.3	5.1	4.7
公務員	17年	(203)	66.2	15.5	8.2	4.3	5.8
	17年	(203)	72.4	15.8	4.9	2.5	4.4
自営業	17年	(143)	59.4	23.6	8.5	2.8	5.7
	17年	(143)	65.7	17.5	7.7	4.2	4.9
専業主婦	17年	(1067)	56.0	23.9	11.2	3.6	5.4
	17年	(1067)	58.5	21.5	8.9	5.9	5.2
その他	17年	(749)	62.9	21.4	9.7	2.0	4.0
	17年	(749)	67.4	17.5	7.2	4.1	3.7
性別	17年	(2156)	59.7	24.0	9.5	3.1	3.6
	17年	(1705)	68.3	19.9	5.8	3.3	2.6
女性	17年	(2444)	47.8	31.0	12.1	4.2	4.9
	17年	(3295)	54.9	23.5	10.2	5.7	5.6
地域別	17年	(210)	51.9	27.6	11.0	4.8	4.8
	17年	(200)	63.5	21.0	4.0	4.0	7.5
東北	17年	(345)	50.1	28.7	11.0	5.4	4.8
	17年	(350)	60.6	20.9	7.7	5.7	5.1
関東甲信越	17年	(1826)	54.2	27.1	10.8	3.6	4.3
	17年	(1800)	60.3	23.0	8.2	4.4	4.1
東海北陸	17年	(760)	51.8	28.6	10.8	3.8	5.0
	17年	(750)	55.3	24.4	8.9	6.5	4.8
近畿	17年	(616)	49.1	30.4	12.3	3.8	4.4
	17年	(850)	53.2	24.1	12.7	5.2	4.8
中国・四国	17年	(431)	55.2	27.6	10.2	3.5	3.5
	17年	(450)	60.7	21.1	10.0	4.2	4.0
九州・沖縄	17年	(663)	64.3	21.6	8.7	2.3	3.1
	17年	(600)	68.3	17.2	5.5	4.2	4.8



(2) 過去1年間の400ml献血回数 (Q16-2)

- 過去1年間における『400ml献血』では、全体の37.7%が経験している。
- 献血した回数は、『200ml』と同様、やはり「1回」が22.1%で中心。“2回以上”の複数回献血者は15.7%となっており、『200ml』(18.8%)と比べて若干低い。
- 職業別で見ると、『200ml献血』が圧倒的に多い高校生と、専業主婦の献血経験率は10%台と他層に比べて低い。一方、大学生・専門学校生と公務員の献血経験率が4割以上とやや高く、特に公務員では“2回以上”のリピーター経験者が他層に比べて多い。
- 性別では、『200ml献血』とは逆に、女性に比べて男性の献血経験率が大きく上回っている。
(男性:47.9% > 女性:27.0%)
- 地域別では、他地域に比べて九州・沖縄の献血経験率が若干高い。

- 17年度調査と比較すると、全体では献血経験率が26.4%→37.7%へと、11ポイントのアップ。そのうち、「3回以上」だけでも前回に比べて4ポイント増えた。
- 職業別にみると、高校生と専業主婦を除くと、いずれも献血経験率が高まっている。特に、公務員、会社員では「3回以上」が増えているのが目立つ。
- 性別・地域別では、総じて各層とも「1回」を中心に献血経験率がやや上昇している。

7. 献血回数について

【経験者編】



(2) 過去1年間の400ml献血回数 (Q16-2)

Q16. 過去1年間に何回献血しましたか。 (2) 400ml献血

【基数:対象者全員】			(%)			
		(N)	0回	1回	2回	3回以上
職業別	全体		62.3	22.1	8.3	7.4
		17年 (5000)	73.6	16.6	6.3	3.4
	高校生		85.1	11.6		
		17年 (87)	87.4	8.0		
	大学生・専門学校生		55.9	27.7	9.8	6.5
		17年 (652)	64.0	21.5	9.4	5.2
	会社員		59.2	22.4	9.4	9.0
		17年 (2099)	70.0	18.9	7.3	3.7
	公務員		54.1	20.8	9.7	15.5
		17年 (203)	58.6	21.7	13.8	5.9
自営業		65.1	17.0	8.5	9.4	
	17年 (143)	75.5	15.4	4.2	4.9	
専業主婦		82.6	11.4	3.6	2.5	
	17年 (1067)	83.4	11.9	2.8	1.9	
その他		71.5	18.8	4.6	5.1	
	17年 (749)	80.2	12.6	4.8	2.4	
性別	男性		52.1	25.9	11.4	10.6
		17年 (1705)	60.6	22.5	10.9	6.0
	女性		73.0	18.0	5.0	4.0
		17年 (3295)	80.3	13.6	4.0	2.1
地域別	北海道		61.0	23.3	11.4	4.3
		17年 (200)	73.5	16.5	6.0	4.0
	東北		63.9	19.7	9.6	6.8
		17年 (350)	74.6	17.7	4.9	2.9
	関東甲信越		62.5	22.0	8.2	7.4
		17年 (1800)	73.2	17.2	6.4	3.2
	東海北陸		66.9	18.2	7.2	7.7
		17年 (750)	78.5	12.5	5.5	3.5
	近畿		62.3	23.3	8.8	5.6
		17年 (850)	72.4	18.4	5.9	3.4
中国・四国		60.8	23.7	6.0	9.5	
	17年 (450)	72.0	16.0	8.4	3.6	
九州・沖縄		56.3	25.6	9.1	9.1	
	17年 (600)	71.2	17.5	7.2	4.2	



(3) 過去1年間の成分献血回数 (Q16-3)

- 必要な血液の成分だけを採血する『成分献血』に関しては、過去1年間の経験者は22.1%。8割弱の人が実施していない。献血回数は「1回」(11.0%)と複数回献血(11.1%)が同程度。
- 職業別で見ると、高校生の9割以上が実施しておらず、経験率が極端に低い。専業主婦がこれに次いで低い。一方、公務員の献血経験率は3割弱と他層に比べると比較的高い。
- 性別による差はみられない。
- 地域別では、他地域に比べて北海道の献血経験率が特に低くなっている。

- 17年度調査と比較すると、全体では献血経験率が18.8%→22.1%へと、3ポイント強のアップ。回数では「1回」が前回に比べて増えている。
- 職業別にみると、他層の実施経験率が微増傾向にある中、高校生のみ微減しており前回よりもさらに減った。
- 地域別では、中国・四国において献血経験率がやや上昇している。(1回が増えた)

7. 献血回数について

【経験者編】



(3) 過去1年間の成分献血回数 (Q16-3)

Q16. 過去1年間に何回献血しましたか。 (3) 成分献血

【基数:対象者全員】			(%)					
			0回	1回	2回	3回	4回以上	
全体	2017年	(5000)	77.9			11.0	3.2 1.9 6.0	
	17年	(5000)	81.2			7.7	3.4 2.1 5.6	
職業別	高校生	2017年	93.9				5.5	
		17年	(87)	92.0			5.7	
	大学生・専門学校生	2017年	76.5			12.7	3.3 6.5 8	
		17年	(652)	77.9			9.7	2.8 2.6 7.1
	会社員	2017年	76.4			11.5	3.4 2.1 6.6	
		17年	(2099)	79.6			8.2	4.0 2.3 5.9
	公務員	2017年	71.0			11.1	5.3 1.9 10.6	
		17年	(203)	73.9			9.9	4.9 3.9 7.4
	自営業	2017年	78.3			10.4	3.8 2.8 4.7	
		17年	(143)	80.4			12.6	1.4 2.1 3.5
	専業主婦	2017年	83.7				8.5 2.9 2.0 2.9	
		17年	(1067)	87.5			5.9	2.8 3.0
	その他	2017年	79.9			8.4	2.4 2.2 7.1	
		17年	(749)	80.5			6.0	3.5 2.7 7.3
	性別	男性	2017年	79.1			10.0	2.9 6.6 6.3
			17年	(1705)	82.0			6.9 2.6 2.0 6.5
女性		2017年	76.5			12.1	3.6 2.2 5.6	
		17年	(3295)	80.8			8.1	3.8 2.2 5.1
地域別	北海道	2017年	86.2			8.6	2.4 1.4 4	
		17年	(200)	87.0			7.0 3.0 1.0	
	東北	2017年	77.7			12.1	3.1 1.7 5.4	
		17年	(350)	81.1			7.1 2.9 2.6 6.3	
	関東甲信越	2017年	77.6			10.9	3.3 1.6 6.5	
		17年	(1800)	81.7			7.9 3.1 1.9 5.3	
	東海北陸	2017年	77.7			10.5	4.0 1.8 6.0	
		17年	(750)	77.7			8.5 3.6 1.9 8.3	
	近畿	2017年	77.7			10.9	3.4 2.1 5.9	
		17年	(850)	80.9			8.2 4.1 2.2 4.5	
	中国・四国	2017年	75.9			12.5	2.6 2.1 7.0	
		17年	(450)	81.3			7.1 2.9 2.9 5.8	
九州・沖縄	2017年	77.5			11.5	2.7 2.6 5.7		
	17年	(600)	82.3			6.5 3.8 2.3 5.0		



(4) 今までの合計献血回数 (Q17)

- 今までの通算献血回数をみると、「1回」が最も多く33.7%と3人に1人の割合。残りの2/3の人が「2回以上」の複数回献血者であり、回数は「3~5回」が26.2%で中心となっている。なお、全体では「2回以下」と「3回以上」がほぼ半数ずつに分けられる。
- 職業別でみると、高校生の献血回数が他層に比べて低く、8割以上が「2回以下」、6割強が「1回」のみ。一方、会社員、公務員、自営業で「3回以上」の割合が他層に比べて高い。
- なお、献血に関連した質問別(下図)にみると、まず《初めて献血した場所別》では大学や職場に比べて高校で初めて献血した層ほど、献血頻度が高い傾向がみられる。「6回以上」でその差が顕著となってくる。つまり、より早く経験すると、その後の献血回数も増えるとも考えられる。
- また《家族の献血の有無》別では、家族の献血現場を見たことがある層ほど、本人の献血頻度も明らかに高まっており、両者の相関が高いことが窺える。

- 17年度調査と比較すると、全体の献血頻度が下がっており、複数回経験者は71.8%→66.3%へと、約6ポイント減少した。
- 職業別にみると、各層とも複数回経験者の割合が減少している。特に、公務員で「3回以上」の割合の落ち込みが顕著。
- 性別・地域別でも、各層とも総じて献血頻度がやや落ちている。

<関連質問の回答別>

【基数:対象者全員】

		(N)	1回	2回	3~5回	6~10回	11~20回	21~30回	それ以上
全体		(5000)	33.7	18.7	26.2	10.8	6.2	2.4	
初めて献血した場所	高校	(902)	30.6	21.5	27.6	10.4	6.6	2.0	
	大学キャンパス又は専門学校・各種学校	(1062)	36.1	20.9	28.6	7.9	4.0	1.6	1.6
	職場	(240)	36.7	22.5	27.9	9.2	1.4	1.2	
	献血バス(上記以外)	(1048)	37.5	18.5	24.2	11.4	2.1	0.4	1.3
	献血ルーム(血液センター)	(1641)	29.5	15.5	25.4	13.2	3.1	3.3	4.0
	覚えていない	(107)	57.0		14.0	18.7	3.7	4.7	
	家族の献血の有無								
ある	(1088)	24.2	16.0	28.4	13.7	10.3	3.5	4.0	
ない	(3531)	35.9	19.1	25.8	10.3	3.3	1.7	1.9	
覚えていない	(381)	40.2	22.8	23.6	7.1	2.6	2.4		

7. 献血回数について

【経験者編】



(4) 今までの合計献血回数 (Q17)

Q17. 今までの献血回数は合計で何回ですか。

【基数:対象者全員】

		(N)	(%)						
			1回	2回	3~5回	6~10回	11~20回	21~30回	それ以上
全体	20年	(5000)	33.7	18.7	26.2	10.8	10.2	20.2	24.4
	17年	(5000)	28.2	16.3	27.3	13.4	10.2	13.3	3.7
高校生	20年	(87)	63.0		19.3	13.3	3.9		0
	17年	(87)	56.3		29.9	11.5			0
大学生・専門学校生	20年	(652)	38.0	21.1	25.2	8.1			8
	17年	(652)	34.0	16.3	27.6	11.3			8
会社員	20年	(2099)	28.3	17.7	27.9	12.8			30
	17年	(2099)	25.0	15.6	28.3	14.1			4.1
公務員	20年	(203)	23.7	16.9	24.6	17.4			5.3
	17年	(203)	13.3	11.8	31.0	13.3			4.9 7.4
自営業	20年	(143)	33.0	11.3	31.1	13.2			6.6
	17年	(143)	28.0	13.3	28.7	16.8			3.5 2.8
専業主婦	20年	(1067)	34.4	18.3	28.3	10.9			2.4
	17年	(1067)	29.2	17.1	26.1	15.5			2.6
その他	20年	(749)	38.0	18.3	24.1	9.1			2.0
	17年	(749)	31.4	17.1	26.0	11.1			2.9 5.2
男性	20年	(2456)	33.4	18.7	26.3	10.3			2.3 2.2
	17年	(1705)	26.9	16.4	28.9	11.0			3.4 4.9
女性	20年	(2444)	34.0	18.7	26.1	11.3			1.5
	17年	(3295)	28.9	16.2	26.4	14.7			3.2 3.1
北海道	20年	(210)	35.2	20.0	26.7	10.5			0
	17年	(200)	28.0	17.5	24.5	12.5			2.5 3.5
東北	20年	(366)	30.7	18.0	27.3	12.7			2.8
	17年	(350)	24.0	17.4	26.3	16.3			5.1 2.9
関東甲信越	20年	(1825)	34.6	18.0	25.9	10.7			1.2 4
	17年	(1800)	30.4	16.2	26.7	12.8			3.7 3.3
東海北陸	20年	(780)	32.9	20.0	26.0	9.1			2.8 3.3
	17年	(750)	26.0	16.8	28.1	11.7			3.7 5.1
近畿	20年	(816)	35.7	17.6	25.4	11.5			1.2
	17年	(850)	30.2	14.8	28.5	14.6			2.2 2.9
中国・四国	20年	(481)	31.6	20.4	25.8	10.0			3.6 2.1
	17年	(450)	24.4	19.6	27.6	12.7			2.9 2.7
九州・沖縄	20年	(600)	31.9	19.2	28.0	11.7			5.1 2.7
	17年	(600)	26.5	14.3	27.5	14.8			3.5 2.7 5.7



(1)初めての献血のきっかけ「1位<最も大きな要因>」(Q18)

- 《初めての献血のきっかけ》となったものを大きい順に3つまで選んでもらった。
1位に挙げた要因では、「自分の血液が役に立ってほしいから」が37.5%で突出傾向。
以下、「輸血用の血液が不足していると聞いたから」(9.1%)、「家族や友人などに勧められたから」(7.2%)、「大学キャンパスに献血バス・出張献血が来たから」(6.6%)などが続く。
- 職業別にみると、各層とも「自分の血液が役に立ってほしいから」が主要なきっかけとなっているのは共通だが、特に、高校生、専業主婦でその意識がやや高い。
- 性別・地域別による違いはあまりみられない。

- 17年度調査と比較すると、回答肢が多少入れ替わったため一概には比較できないが、「自分の血液が役に立ってほしいから」が最も大きな要因であることには変わりはない。
しかも、スコアは33.7%→37.5%へ、4ポイント増となっている。
- 職業別では、この「自分の血液が役に立ってほしいから」が高校生、自営業、専業主婦などでスコアアップしたのが目立つ。その分「なんとなく」とする割合が減ってきた。
- 地域別では、「自分の血液が役に立ってほしいから」は関東甲信越でやや増えた。逆に北海道で減少している。

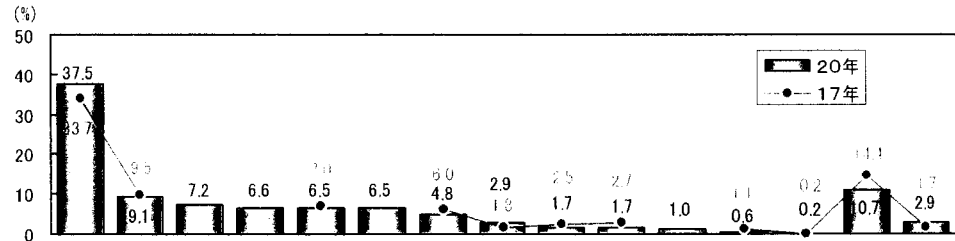
8. 献血するきっかけ

【経験者編】



(1)初めての献血のきっかけ「1位<最も大きな要因>」(Q18)

Q18. 初めての献血のきっかけになったのは、次のうちどれですか。
 きっかけの大きい順に3つまでお選びください。(それぞれひとつずつ)



【基数:対象者全員】

	20年 17年	(N)	【基数:対象者全員】											(%)		
			自分の血液が役に立ってほしいから	輸血用の血液が不足していると聞いたから	家族や友人などに勧められたから	大学キャンパスに献血バス・出張献血が来たから	自分の血液の検査結果が	高校に献血バス・出張献血が来たから	お菓子やジュースがもらえるから	将来自分や家族等があるかもしれないから協力した	図書券がもらえたから	過去に家族や友人などが輸血を受けたことがあるから	献血は愛に根ざしたものだから		輸血を受けるときに役立てたいから	ネイルアートやマッサージなどのサービスが受けられるから
全体	20年 (5000)	37.5	9.1	7.2	6.6	6.5	6.5	4.8	2.9	1.7	1.7	1.0	0.6	0.2	10.7	2.9
17年 (5000)	33.7	9.5	7.2	6.6	7.0	6.5	6.0	1.8	2.5	2.7	1.0	1.1	0.2	14.4	1.7	
職業別																
高校生	20年 (87)	44.8	5.5	3.9	0.6	5.5	8.3	7.7	3.3	1.1	1.1	0.6	1.1	-	11.6	5.0
17年 (87)	31.0	6.9	3.9	0.6	8.0	8.3	10.3	3.4	-	3.4	0.6	1.1	-	23.0	-	
大学生・専門学校生	20年 (652)	37.2	9.1	6.7	7.2	7.2	6.1	6.2	2.1	1.2	1.7	1.0	0.6	0.2	10.5	3.0
17年 (652)	32.2	10.7	6.7	7.2	7.4	6.1	6.3	0.9	1.2	4.8	1.0	1.2	0.3	15.5	1.5	
会社員	20年 (2152)	37.6	9.1	7.3	6.9	6.7	6.0	3.9	3.0	1.8	1.7	1.1	0.6	0.1	11.1	3.0
17年 (2099)	34.2	9.5	7.3	6.9	6.7	6.0	5.4	1.9	3.0	3.0	1.1	0.9	0.2	14.6	1.8	
公務員	20年 (203)	36.2	9.7	7.2	5.8	4.3	7.7	2.9	4.3	2.9	1.4	3.9	1.0	-	10.1	2.4
17年 (203)	35.5	10.3	7.2	5.8	11.3	7.7	3.4	3.0	2.0	2.0	2.0	1.0	-	12.3	1.5	
自営業	20年 (106)	42.5	5.7	6.6	3.8	5.7	9.4	4.7	3.8	1.9	3.8	0.9	-	-	7.5	3.8
17年 (143)	28.7	11.9	5.7	6.6	3.8	8.4	6.3	2.8	2.1	2.8	0.9	1.4	-	13.3	3.5	
専業主婦	20年 (1067)	42.9	12.1	7.1	6.0	5.4	5.6	3.3	4.5	2.0	1.6	0.7	0.2	0.4	7.6	0.7
17年 (1067)	35.1	8.3	7.1	6.0	6.1	5.6	6.8	1.9	2.3	1.7	0.7	1.2	0.4	12.7	1.6	
その他	20年 (453)	29.4	8.6	9.9	7.1	6.0	9.3	5.5	2.0	2.6	1.8	0.4	0.9	0.4	13.2	2.9
17年 (749)	32.6	9.6	9.9	7.1	7.5	9.3	6.0	1.7	2.8	1.7	0.4	1.2	0.3	15.1	1.6	
性別																
男性	20年 (2116)	36.4	7.8	6.3	7.3	7.0	6.3	4.1	2.7	1.8	1.7	1.3	0.7	0.1	12.7	3.6
17年 (1705)	32.6	9.9	6.3	7.3	7.9	6.3	5.5	2.1	2.9	2.8	1.3	1.4	0.1	16.8	2.2	
女性	20年 (2744)	38.6	10.5	8.1	5.8	6.0	6.8	5.5	3.0	1.6	1.7	0.7	0.5	0.3	8.6	2.1
17年 (3295)	34.3	9.3	8.1	5.8	6.6	6.8	6.2	1.7	2.2	2.7	0.7	0.9	0.2	13.2	1.4	
地域別																
北海道	20年 (210)	31.0	9.5	6.7	8.1	7.1	4.8	9.0	2.9	1.0	1.9	-	1.4	-	14.3	2.4
17年 (200)	40.0	7.5	6.7	8.1	5.5	4.8	6.5	1.0	1.0	4.5	-	1.5	-	12.5	1.5	
東北	20年 (355)	36.1	9.3	6.8	3.9	8.7	9.6	3.7	2.3	2.0	2.0	0.8	1.4	-	11.0	2.5
17年 (350)	33.4	9.7	6.8	3.9	7.7	9.6	8.0	2.3	1.4	1.4	0.8	0.6	-	10.9	1.7	
関東甲信越	20年 (1925)	38.6	8.9	6.8	5.2	6.5	6.1	5.8	2.8	1.7	1.4	1.2	0.4	0.3	11.1	3.2
17年 (1800)	31.9	8.9	6.8	5.2	6.2	6.1	7.3	1.9	3.0	2.8	1.2	1.0	0.4	14.9	2.1	
東海北陸	20年 (780)	37.9	8.8	7.6	6.5	5.4	8.1	4.4	3.1	2.7	2.4	0.8	0.8	0.1	8.8	2.6
17年 (750)	35.9	8.4	7.6	6.5	7.1	8.1	4.8	2.3	3.1	3.2	0.8	1.2	-	15.1	1.5	
近畿	20年 (816)	38.4	9.3	6.7	8.1	6.4	4.3	4.3	2.9	0.9	1.7	1.0	0.5	0.2	12.4	2.9
17年 (850)	36.0	10.6	6.7	8.1	8.8	4.3	3.8	1.1	1.6	2.6	1.0	1.1	0.1	14.9	1.8	
中国・四国	20年 (431)	38.3	9.3	8.1	6.7	7.0	6.7	3.5	3.2	1.9	1.4	1.2	0.2	0.5	9.5	2.6
17年 (450)	34.2	12.0	8.1	6.7	7.3	6.7	4.4	1.8	2.2	2.2	1.2	0.7	-	16.4	1.3	
九州・沖縄	20年 (783)	34.8	9.6	8.6	9.9	6.3	7.4	3.1	2.7	1.9	1.7	1.4	0.7	-	9.3	2.6
17年 (600)	31.0	9.7	8.6	9.9	6.7	7.4	6.2	2.2	2.5	2.7	1.4	1.5	-	12.3	0.8	

注:17年は「献血は愛に根ざしたものだから」「家族や友人などに勧められた」「高校に献血バス・出張献血が来たから」
 「大学キャンパスに献血バス・出張献血が来たから」の回答肢なし。逆に「高校での集団献血、若しくは友人に誘われたから」を今回削除。



(2)初めての献血のきっかけ「1位～3位累計」(Q18)

- 《初めての献血のきっかけ》となったものを1位～3位累計で見ると、トップはやはり「自分の血液が役に立ってほしいから」が圧倒的に高く、61.0%となっている。
以下、「輸血用の血液が不足していると聞いたから」(39.1%)、「お菓子やジュースがもらえる」(31.2%)、「自分の血液の検査結果が自分の健康管理のためになるから」(29.5%)の順で続く。
3位以下は、前述の第1位に挙げられた要因とは多少順位の変動がある。
- 職業別にみると、全体上位の「自分の血液が役に立ってほしいから」「輸血用の血液が不足していると聞いたから」は他層に比べて専業主婦でやや高い。また、高校生は「自分の血液の検査結果が自分の健康管理のためになるから」が他層よりやや低いが、その一方で「輸血を受ける時に役立てたいから」がやや高い。
- なお、新規項目の「献血は愛に根ざしたものだから」は高校生、自営業で高めであった。

- 17年度調査と比較すると、回答肢が多少入れ替わったため一概には比較できないが、「自分の血液が役に立ってほしいから」が最大要因であることには変わりはない。
それ以外では「将来自分や家族等が輸血を受けることがあるかもしれないから協力した」がやや増え、「なんとなく」との回答がやや減った。
- 職業別では、「自分の血液が役に立ってほしいから」は高校生、自営業、専業主婦で高まる。
「輸血用の血液が不足していると聞いたから」も自営業、専業主婦で増えた。
- また、全般的に「将来自分や家族等が輸血を受けることがあるかもしれないから協力した」が増加傾向、「なんとなく」がやや減った。
- 性別では、女性で「輸血用の血液が不足していると聞いたから」がやや高まっている。

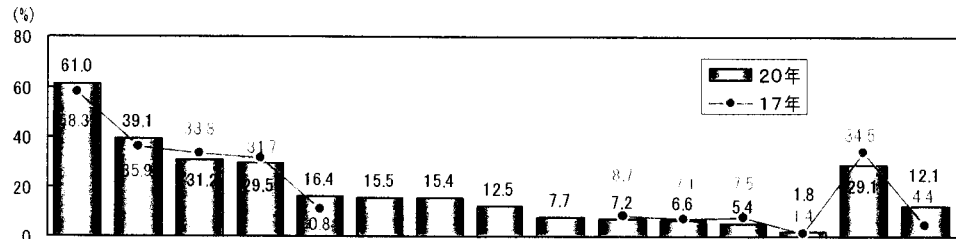
8. 献血するきっかけ

【経験者編】



(2)初めての献血のきっかけ「1位～3位累計」(Q18)

Q18. 初めての献血のきっかけになったのは、次のうちどれですか。
 きっかけの大きい順に3つまでお選びください。(それぞれひとつずつ)



【基数:対象者全員】

		(N)	17年 (%)	20年 (%)	17年 (%)	20年 (%)	17年 (%)	20年 (%)	17年 (%)	20年 (%)	17年 (%)	20年 (%)	17年 (%)	20年 (%)	17年 (%)	20年 (%)	17年 (%)	20年 (%)			
職業別	全体	(5000)	58.3	61.0	35.9	39.1	33.8	31.2	29.5	10.8	16.4	15.5	15.4	12.5	7.7	7.2	6.6	5.4	1.8	29.1	12.1
	高校生	(87)	49.4	62.4	34.5	39.2	44.8	29.9	6.9	12.2	0.6	16.6	14.4	11.6	12.2	10.3	10.3	5.7	3.4	43.7	6.9
	大学生・専門学校生	(652)	58.7	58.6	36.0	38.5	34.2	31.9	9.0	15.5	21.1	12.8	7.2	7.1	7.1	4.6	6.4	2.0	3.2	36.2	3.2
	会社員	(2099)	57.5	61.3	36.8	38.3	32.7	31.4	11.9	14.9	14.0	11.6	7.9	6.8	8.8	7.0	8.1	1.4	1.6	30.7	14.0
	公務員	(203)	63.1	61.8	39.4	39.1	34.5	30.9	13.8	17.4	12.6	12.6	9.2	9.2	6.9	5.9	11.8	3.0	2.4	30.0	6.3
	自営業	(100)	55.2	65.1	34.3	43.4	32.9	27.3	11.9	16.0	5.7	15.1	15.1	5.7	13.3	7.7	9.1	0.7	4.7	25.5	12.3
	専業主婦	(1067)	61.3	69.4	35.1	45.8	34.3	31.1	11.7	17.2	12.5	11.8	8.0	7.6	7.4	7.1	6.3	0.7	1.3	25.4	7.4
	その他	(749)	56.2	56.7	37.3	37.3	34.0	29.4	7.7	12.4	17.0	14.6	3.3	6.2	6.5	5.5	4.9	3.1	3.1	30.7	16.8
性別	男性	(1705)	54.8	57.9	34.7	35.0	29.5	31.6	11.1	13.9	16.5	11.9	9.2	6.9	8.4	9.1	8.7	1.4	1.5	33.3	14.3
	女性	(3295)	60.1	64.2	36.5	43.4	36.0	31.7	10.7	17.1	14.2	13.2	6.2	7.4	8.8	6.1	6.9	2.2	2.4	24.6	9.8
地域別	北海道	(210)	63.5	60.0	41.5	37.1	39.0	30.0	9.5	17.6	15.2	9.0	6.2	11.5	8.0	5.5	2.0	0.5	0.5	33.8	12.4
	東北	(350)	64.0	60.8	32.3	38.3	30.3	32.0	13.7	13.8	9.6	18.9	6.2	8.0	6.3	7.4	0.9	1.7	32.4	10.7	
	関東甲信越	(1800)	55.1	60.1	35.1	39.1	35.7	30.2	11.3	14.4	13.3	12.4	8.5	8.0	7.1	7.8	1.9	1.9	29.0	13.6	
	東海北陸	(750)	60.1	60.5	33.3	37.2	32.1	31.9	10.3	17.1	14.6	13.5	7.1	10.4	7.6	8.9	0.9	0.9	34.1	5.9	
	近畿	(850)	59.8	62.1	37.5	41.1	32.1	28.9	11.6	15.4	17.0	10.4	8.7	8.6	6.7	5.8	1.1	1.7	29.9	10.3	
	中国・四国	(450)	58.2	61.9	38.7	39.7	30.9	30.9	8.9	16.5	18.6	12.8	4.6	8.9	5.3	6.7	0.2	2.3	26.0	9.0	
	九州・沖縄	(600)	58.7	62.4	37.2	40.0	34.8	32.3	9.2	16.5	22.0	11.8	8.6	8.0	9.0	8.7	1.8	1.8	31.3	11.5	

注: 17年は「献血は愛に根ざしたものだから」「家族や友人などに勧められた」「高校に献血バス・出張献血が来たから」
 「大学キャンパスに献血バス・出張献血が来たから」の回答がなし。逆に「高校での集団献血、若しくは友人に誘われたから」を今回削除。



(3) 現在献血するきっかけ「1位<最も大きな要因>」(Q19)

- 《現在献血する》第1位のきっかけでも、【初めての献血のきっかけ】と同様、「自分の血液が役に立ってほしいから」が45.3%と圧倒的に高く、献身的な気持ちが第一要因となっている。以下、「輸血用の血液が不足していると聞いたから」(11.7%)、「自分の血液の検査結果が自分の健康管理のためになるから」(10.7%)が1割強で続き、以上がベスト3。
- 職業別にみても大きな違いはみられない。その中で、「自分の血液が役に立ってほしいから」は自営業、専業主婦でやや高めとなっている。
- 地域別では、北海道で「自分の血液が役に立ってほしいから」が他地域に比べてやや低い。

- 17年度調査と比較すると、全体ではあまり変化はなく、「自分の血液が役に立ってほしいから」が他を大きくリードしているという傾向は変わらない。
- 職業別では、「自分の血液が役に立ってほしいから」は【初めての献血のきっかけ】と同様、高校生、自営業、専業主婦で高まっているのが目立つ。なお、高校生で「なんとなく」が減った。
- 地域別では、北海道、東北で「自分の血液が役に立ってほしいから」が減少、特に北海道で顕著。